

「マゾ向け同人作家のふたりお姉さんがコスプレオフパコで誘惑マゾ遊び♪」

scenario：ハシダ シュンスケ

|||||

1.

|||||

はーい、入って入って!!

ごめんね、迎えに行けなくてー。

人多くて、疲れちゃって

もう一歩も歩けなかったんだー。

でも、君が合いに来てくれるって言うてくれてよかったー♥

今日もサークルまで来てくれて、新刊にグッズまで手に取ってくれて……

お願い事があるからって、DM送ったらーホテルまで来てくれるなんて。

ありがとうね。

あ、そうだ！ねえ、ちょっとこっち来て、座ってよ。

ベッドの上でいいから、ね、遠慮しないで……!!

はい、これ!!

プレゼントのお酒だよ!!

コンビニで買ってきた、カンのやつ♥

緊張なんてなくていいから、君も早く飲んで飲んで!!

司も飲むから……

んぐんぐん……ぶはー♥

はーおいしー。

イベント終わりのお酒は、最高だよね。

今日はさ、マイナー目なオンリーだったから、

あんまり人も来ないかなって心配してたんだけど……♥

君、普通に来てくれたし？

好きなブレイ第一で出した本も捌けたし？

終わって見たら、充実感だけが残って楽しかったなー♥

何より、一番はこうやって感想を誰かと共有出来たところだね。

司、陰キャだから友達少ないから——アフターでお話すること、少ないんだ……♡

ふふ、なあに？

今日の新聞、もう読んでくれたんだ♡

君いっつも、通販サイトでも感想くれるもんね——♡

すごい励みになってて、嬉しいよ。

そだ、実はさ……こうやって、遊びに来てくれて

お酒飲んでるから相談できるんだけど

司、実は、次のイベントのことで悩んでるんだよね

次の夏のやつ、壁になっちゃったから……

結構マジメなやつ出さなきゃいけないんだけど

やっぱり、次の本は書くなら——生の反応が知りたいかなっておもったの……♡

それも、司みたいな陰キャでも優しく接してくれる

人並みより性欲が強くて——

司の書く作品みたいな創作が、現実になってほしいって思ってる弱いマゾ。

そんな人が、コスプレイヤーとオフパコしたら、どんな顔で、どんな反応するのか……♡

しりたいの……♡

あーあ、ドキッとした♡

君って、やっぱり司が思った通りの……マゾなんだ。

男の人を苛めるのが好きな——司に「支配」されたいって思ってくれてるんだ……♡

だから、お願い。

司とセフレになって、君のマゾなところ取材させて？

現実で普通の男の人を支配する勇気のない司のために

君のエッチな所全部、曝け出して——

オス未満のマゾのこと土足で踏みにじらせて♡

だめ……？

いい？ ホント……やったー!!

断られたら、もう頼む人いなくなるところだったー!!

ほんとありがとー♥ 絶対後悔させないいい本作るからね!!

じゃあ、さっそくだけど……

君のこと、いじめてみたいんだけど、いい？

今日の即売会で着た、コスがあるから……♥

着てくるから取材させてほしいな……♥

あーあ、ドキッとした♥

君ってほんと、筋金入りのマゾだね……♥

ね、司ちゃんにいじめられたいなら、目を閉じて待っててくれるよね……♥

はーい、よくできました

今日からイベントまで君の事、支配してあげるから——覚悟してね♥



マゾいじめ、興味あるんでしょう？

先輩のこと、ちゃんと駄目にしてあげますから♥

抵抗しないで、ほら——素直になってください♥

ほーら、ぎゅーう♥

どう、ですか？ 女の子の体は柔らかいですね……？

それに、いい匂いしますよね……♥

やだー、きもーい♥

顔真っ赤にして、コスプレイヤーさんに腰擦りつけちゃってる……♥

折角、エッチの経験すくなあい女の子のお願い聞いて……♥

お友達の少ない、頼れる人のいないか弱いおまんこ、ぬぶぬぶ出来るはずだったのに♥  
こうやって、馬鹿にされてるのが大好きなんです♥

ほーら、憧れの作家先生のおっぱいがあ——お顔に当たってますよ♥

童貞の先輩には刺激が強すぎますかねえ——♥

でもお、自分のお手手は背中後ろ——絶対に司ちゃんに手を出したら駄目ですから♥

その代わりに、先輩の乳首……♥

マゾが喜ぶように、苛めてあげます……♥

ほーら、お楽しみの乳首当てゲーム♥

先輩のマゾ乳首は何処ですか——♥

司ちゃんは、マゾオス管理AIとしてえ……♥

女の子に馬鹿にされながら変態妄想快樂でえ

ビンビンに勃起しちゃった変態乳首を

探して、マゾ管理しなきゃいけませんからね——♥

はーいどこかなあ——、ここかなあ——♥

違いますう？

ほら、つんつーん♥ つんつーん♥

あははっ、必死に身体くねらせて逃げようとしてえ♥

シャツの上から、マゾ乳首触られるの、そんなに気持ちいいんですかあ？

セフレになってなんて、お願いを受け入れて♥

マゾいじめされるの喜ぶくらいですからねえ♥

ね、本当に、マゾオスさんってえラブホで生ハメしなくても——  
女の子に支配されてるだけで、気持ちよくなっちゃうんですね♡

くすくす、心の奥で——司に呼び出されたときから、実は期待してたんじゃないですかあ♡

アフターの流れから、高ぶった気持ちのままの初めてセックス♡

推し作家に甘えながらあ、童貞つまみ食いしてもらえるかなあ……♡  
って思ってたはずなのに

あーあ、司ちゃんが思ってたよりも、先輩ってチョロくて……♡

こうやって、オスの弱点虐められただけで感じちゃうような

雑魚オスさんだったんですね……♡

ふふっ、でもお——そんな粗チンじゃ、普通にエッチしてもお

満足なんて、出来なかったですよねえ♡

くす、ズボン越しても分かります？

司ちゃんのおっきなおちんちん♡

今日のイベント中だって、先輩は司ちゃんのおちんちに夢中でしたもんね♡

このハイレグの中のおちんちに——遠慮なく虐めてもらいたいんですよえ♡

ま、それは駄目なんですけどねえ♡

今の先輩じゃ弱すぎてえ♡

生意気なマゾオスを屈服させる為だけにある、立派なおちんちんで苛められたら♡

取材以前に壊れちゃうじゃないですかあ♡

だから、今日はこうやって布越しにおちんちん合わせてあげるだけで我慢ですよー♡

レオタードの中で、勃起したおちんちんの感触感じながら

乳首カリカリって虐められるだけで我慢ですよー♡

代わりとってはなんですが

先輩は司にこうやって支配されながら……♡

これからマゾいじめされる妄想で、沢山無駄勃起しちゃってください♡

ねー司ちゃんのおちんちん、すごいですよねえ♡

カリ首もこんなに張っててえ、血管浮き出ちゃってますしい

竿の部分也太くってえ、こんなのでケツマンコ突かれたら

マゾオスさんじゃ絶対孕んじゃいますよお♡

ねえ、せんばあい♥

司ちゃんの可愛い赤ちゃん、ボテバラになりながら孕んでくれませんか？

不細工な先輩のDNAなんて、司の遺伝子で粉々にしてえ♥

この世で一番かわいい赤ちゃん、産ませてあげますよ……♥

くすっ、冗談に決まってるじゃないですかあ。

おっぱいに埋もれながらそんなに嬉しそうな顔しないでくださいよお♥

先輩ったら、マゾオス過ぎてキモい……♥

乳首虐められすぎて、頭馬鹿になっちゃったんですかあ？

そんな先輩はもーっと、

過激なマゾいじめで管理してあげないといけませんね……♥

女の子に秒殺される一生童貞確定な先輩でも

幸せに生きていけるように、マゾの快楽で調教しなきゃですからね♥

先輩、安心してくださいよ……♥

マゾの人に喜んでもらえるようなブレイ考えて、用意してきたんだから♥

あーあ、ドキドキしてる……♥

それに、先輩のおちんちんも——乳首責めと、兜合わせで勃起しちゃいましたね♥

さ、先輩……♥

そのまま、お洋服全部脱いじゃって、寝っ転がってください♥

君のエッチな所全部、曝け出して——司ちゃんに差し出してください♥

ちよっとだけ待ってあげますから——

10、9、8、7、6、5、4、3、2、1

準備OKですか？

くすっ、ひっどい恰好♥

豚さんでも、もう少し動物としての尊厳があると思いますよ？

それに、司ちゃんにお願いされたからって何の遠慮もな……く

おちんちん見せびらかしちゃうんですね♥

そんなあ……よわいマゾオスさんだったらあ♥

きつと、こういうことしても喜んでくれますよね♥

よつと……♡

はい先輩、オカズですよ♡

司が今日履いてたパンプスです。

今から先輩にはこれの臭いを嗅ぎながら——足コキされてもらいますねっ

どうしました？

可愛い司ちゃんに生足で、おちんちん支配されて嬉しいんですか？

ここまでえ、オスとして弱いと——キモいを通り越して、怖いですよ♡

生足でおちんちん触られてるのにい、顔で嬉しいですっつかいてありますよお♡

ほら、もっと感謝してくださいよ……♡

女の子相手に、惨めな所曝け出しながら喜んで——♡

同人でしか見れないような、オスのマゾ顔晒してください♡

いいですよ♡

管理されて気持ちよくなったら

幾等でも声を出しちゃっていいんですからね♡

じゃないと、資料になりませんよ……っ！あはっ、すっごい声出しましたね♡

そんなに気持ちよかったですか、もしかして、我慢してたんですかあ♡

そうですねえ？

だってえ、さっきまで司が穿いてたパンプスの

っーんとしみ込んだ女の子の匂い嗅ぎながら嗅ぎながら——

ガチ勃起したチンポ曝け出して、嬉しそうに腰振るの抑えられなくなってますもんね……♡

やっぱり先輩って、「へんたい」ですね♡

それじゃあ、次はもうちょつと力をかけて踏んでみようかなあ♡

えいえい、どうですか？

司ちゃんにおちんちん、弄ばれる気分は——♡

あははっ、また変な声でちゃったあ……そんなに嬉しかったですかあ♡

それともお、もしかして痛い方が好きなんですか？

いいですよ、今度は踏むだけじゃなくてえ……豚相手みたいに蹴ってもあげましようね♡



あははっ、もう返事する余裕もないみたいですわ……♡

ほーら、ぐりぐりいゝゝゝゝゝゝゝ！！！！

あははは、凄い悲鳴上げましたねえ……♡

ほーら、もう一回行きますよぉーえいつ！！

あはははははははははつ!!!

あつれえ〜?? 为什么呢ですかねえ……?

さつき、優しくしてあげた時よりも反応良くなってませんか？

こうやってえ、足でぎゅーっでされるとお、ビクビクが止まらなくなってきました♡

司ちゃんの脚に、ぬるぬるの我慢汁擦りつけちゃって――

先輩、  
とっても幸せそうですね♡

あははっ、先輩のおちんちん。

言葉責めされるたびに、面白いくらいに跳ねてますよ♥

それにちよつと強めに踏みつけるとお、すぐ情けない喘ぎ声あげてえ……。♡

ほんと、先輩ってどうしようもない変態さんなんですネ……♡

でもお……まだ終わじゃないですよ……♡

ちよつと待っててくださいね♡

よいしょと……♡

くす、せんぱあい♡

準備、  
できましたあ♡

司ちゃん、椅子に座りましたので……♡

これからは、先輩のこと両足で苛めて差し上げますね♥

親指で裏筋をなぞりながらあ……♡

差し指と中指の間に挟んでえ……♡

ぐちゅぐちゅってえ……♡

あちんぽ虐めちやいますねえ……♡

あれあれ、  
どうしたんですかあ——

もう我慢できないって感じですけどお……♡

腰をへこへこと動かしてえ……亀頭も張ってイキそうになってますけど♥

そんなに両足でされる足コキが気持ちいいんですかぁ？

先輩が大好きな射精まで、一直線って感じですよね♥

いいんですよ、おまんこに中だしするはずだったエッチなおしっこ♥

司ちゃんの脚に無駄打ちしちゃってください♥

ほーら、もう見たいところは見たのでイっていいですよ♥

ほら、イケ、イケ……♥

おちんちん虐められて、気持ち良くイケ……♥

くすくす、先輩♥

あーあ、先輩のおかおも、おちんちんも――

もう隅々まで、どろっどろ――♥

豚さんみたいにザーメン沢山出せて、本当に幸せそうですね♥

人間ってホント単純……くす、それっぼい？

ね、夢になって――楽しかった？

よかったぁ……♥

それじゃあ、これから、もっともつと――君の事虐めさせて

くださいね♥

|||||

3.

|||||

いらっしゃいませ、我が誇らしきご主人様。

メイドのお部屋を、直接おたずね下さるなど――

何か、他の方には言えない要望などございますのでしょうか……

例えば、一方的に女性から奉仕される

男女の「まぐわい」などにご興味が……♡

なーんて、どうですか？

にあうかな……♡

男の子の夢のメイドコスです。

でも、この服着ても、コスえっちしてもらえるとかな、考えたらダメ♡

あくまで、これはあ――取材だから……♡

あーあ、またドキッとしてる……♡

どうしたの？ その目

もしかして、期待しちゃってます？

一刻も早く、マゾ虐めてしてほしいんだ……♡

ふふっ……♡

構いませんよ、誇らしきご主人様

それでは、その場で着衣を脱いで頂きます。

履いているズボンを、下ろしてください

はい、よくできました――誇らしきご主人様

顔を真っ赤にして、かわいらしい仕草ですね

それで、次は下着も下ろしてください。

はい、よく出来ました。

では、その恰好のままベッドに手をついて

誇らしきご主人様は、腰を上げて待機しててください

そうしたら、このメイドの手によって

ご要望通りに御奉仕して差し上げます。

ああ、誇らしきご主人様、大変良い恰好ですよ

他のメイドには見せられない、恥ずかしい恰好を

曝け出していただき、まことにありがとうございます――

それでは、本日も――誇らしきご主人様の睾丸に溜まった精子を弄ぶ

ロイヤル仕込みの一方的な性的虐待をお楽しみ下さい♥

ではまずは、睾丸マッサージから始めますね♥

こうやって、優しく揉み解しながら――

軟弱なマゾ精液を作っていきましょうね。

誇らしきご主人様、もっと足を広げてください

恥ずかしがらずに、ちゃんと見えるようにしないと、御奉仕に支障が出てしまいます。

そうそう、メイド相手に自らの全てをさらけ出し、マゾとして、最大限の羞恥を感じてください♥

誇らしきご主人様は今、女性に睾丸を刺激されて

性的興奮を感じてしまっている

オスとして最底辺の姿をさらけ出してしまっています。

少しでも残念なご主人様、どうかその歪んだ性癖を最大限に発揮していただき

うっすいザーメンをぐっぐつ煮込んで、メイドを誘惑してくださいませ

どうですか？

このように生殖器官を被虐されていると、心身の興奮が止まらなくなってきましたか？

誇らしきご主人様、性的虐待はまだ始まったばかりなのに

睾丸でザーメンを作り出す使命すら忘れて、もうこんなに勃起させてしまつて……♥

本当に情けない姿ですね♥

私の掌の上で、情けなく震えるおちんぼ様……♥

とっても、かわいいですね。

ですが、そのように主張されたとしても――

性的虐待の主導権をお譲りするわけにはいきません。

このまま、私が満足するまで、徹底的にいじめ抜いて差し上げますから……

ふーっ……♡

どうされました、誇らしきご主人様。

そのように痙攣なされるなんて、まさかとは思いますが――  
私に吐息を吹きかけられただけで、快感を感じておもらししてしまいそうになど

いけませんよ、誇らしきご主人様

いくら何でも早漏すぎます――からかい半分でそんなに簡単に果ててしまつては困ります。  
ほら、頑張つて……忍耐を思いだしてください♡

ふーっ……♡

ふーっ……♡

ふふ、息ふーに耐えられるなんて、誇らしきご主人様は流石です。  
しかし、こんな調子では先が思いやられますね。

これから始まる、肛門を刺激してのマゾ絞りが始まつては……  
快感を堪えることは難しいでしょう。

どうしましたか？ 誇らしきご主人様……♡

もしかして、メイドの舌奉仕程度ではマゾ負けしないと  
文字通り御舐めになつていらつしやるのですね……心外です♡

申し訳ございませんでした、誇らしきご主人様

思考の一片だけでも、最弱マゾのご主人様に  
万が一勝ち目があるなどと思わせてしまった

この不徳をどうかお許しくださいますし。

それでは、誇らしきご主人様

これより、あなたの睾丸の上で愛らしくヒクついている  
肛門へと舌奉仕を行いながら――

物欲しそうに揺れているおちんば様の鈴口を……

こちらのローション手袋で虐待させていただきます

くす、誇らしきご主人様

そのように怯えても、もう容赦は致しませんよ？

この手袋は、女性からの性的虐待を快感に感じるマゾオスの  
生殖器官を「攻撃」するために作られた専用の装備にございます

それでは、誇らしきご主人様

しばらくの間——アナルを舐められながらのおちんぼ様への  
一方的な御奉仕をお楽しみください……♡

れえろ……んちゅうううう……ちゅっ♡

れろれろ……ちゅるるっ……えろれろれろ……♡

いかがですか、誇らしきご主人様？

このような屈辱的な体勢で、ちゅ……♡ ちゅぶっ、ちゅるるっ♡

一方的に快楽を与えられるのは、さぞかし悔しいでしょうね。

ちゅるるっ、れろれろっ、ちゅばっ、ちゅばっ……♡

ちゅるっ、ちゅぶ、れろれる、じゅるっ……んっ♡ ちゅっ……♡

ふー……っ、でも、安心して下さいませ。

そんな惨めな姿を晒している誇らしきご主人様を、嘲笑したりなどしません。

んっ……ちゅぶ、ちゅぶ、ちゅぶ……れろーっ、れりゅっ、れるるっ、んむっ♡

じゅずっ、じゅずぶぶっ——ぢゅずずずっ♡

ふーっ、むしろ、そのような無様な姿こそが愛おしいのです。

ですから、もっと素直な痴態を晒してくださいませんか？

ちゅっ……アナルをヒクつかせて、亀頭を振るわせて、遠慮なく快感に溺れてください

気持ちよければ、いかように声を出して頂いても構いません

そのほうが「取材」としても、都合がよく思います。

さあ、誇り高きご主人様……アナル御奉仕で、どうか私に見せてくださいませ。

あなたが最も女々しく泣き叫ぶ瞬間を——♡くすくす……♪

れろおおおおっ、じゅぶぶっ……

んっ、じゅぶっ、じゅぶっ、れるれる……♡

じゅずっ、れろれろっ、んっ、じゅぶっ、じゅぶっ、じゅばっ、ん——

じゅるるるっ、んじゅっ、んじゅっ——れるれるれろれろ……

ぐっぶっ——じゅるるっ♡

ふふ……♡

誇らしきご主人様——アナルの皴を引き延ばされるだけで、こんなに弱弱しく……♡  
これではまるで赤子のですわ……♡

とても可愛らしいですよ、誇らしきご主人様♥  
ですが——まだ終わりではありませんよ？

手コキを加速しながら、より性器への刺激を強めていきますね

れじゅっ……じゅっるるっっ♥

じゅぶっ——じゅぶっ、じゅるるるるっ♥

んじゅるっっは れろれるれるるっ♥ じゅるるっ♥

んちゅっ——じゅっるるっ♥ ちゅっ♥ ちゅっ♥ちゅっうううっ——♥

ふふっ♥もう限界ですか……？

おちんぼ様のヒクつきからも、よくわかります。

射精しそうなのですね♥

性的虐待の末に、睾丸からオスザーメンをコキ出して

オスとしての完全敗北を表明されたいのでしょうか……♥

でも、いけませんよ♥

このおちんぼ様をどのように射精させるかは

誇らしきご主人様の裁量には任されておりません

本日はこのまま、可能な限りの屈辱の元、敗北射精すること

女性におちんぼ様を支配されたオスの末路に、自らの肉体で至って頂きます。

よっと、誇らしきご主人様。

卑しきメイドの身分で、マウンティングの姿勢をとることをお許しください  
ですが、今からの行う御奉仕の前に、此方をご覧になって頂きたいのです

ご覧ください——今から、誇らしきご主人様には

この小さいゴムを付けて頂きます。

ふたなりにとっては余りにも小さいサイズですが

男性にとっては一般的なサイズ、なのでしょうか？

続いて誇らしきご主人様、こちらをご覧ください。

これは、ふたなりが自らのおちんぼに使用するコンドームです  
開封前だとしても、サイズの差を理解して頂けたでしょうか

本日の予定ではこのまま、誇らしきご主人様のアナルに前部構造を挿入しまして、性的快感を感じて頂く予定でしたが……今日は、予定を変更して、前立腺への刺激を行いながらこの廉価品のオナホールに無駄打ちを行っていただきます。

誇らしきご主人様……どうされたのですか？

もしかして、このような屈辱的な性的虐待に対しても、喜んでしまうのですか？それとも、もう我慢の限界が近いからでしょうか

どちらにしても、これ以上の「通告」は無意味ですね。

あなたは、自ら進んでこの責め苦を受け入れている。

そうですよね？ 誇らしきご主人様。

そのように従順な態度を見せていただけると

奉仕者としても大変に光栄である反面

女性としてこれ以上ない侮蔑を感じてしまいます

それでは、早速始めましょうか。

まずはこの小さな穴にローションを塗りたくっていきます。

このように潤滑液を塗布すると滑りが良くなって

よりスムーズに屈辱を与えることが可能です。

誇らしきご主人様、どうか最低のオスとして

これ以上なく情けないマゾ射精で、台無し絶頂を感じてくださいね♥

はい、ぬぶぶ~~~~っ♥

どうですか？ こうしてオナホールにおちんぼ様を蹂躪される感触は……

ふふ、睾丸が震え出してまるで初めての交尾のようですね♥

このままではすぐにでも射精してしまいそう

ゴムえっちでなければ、誇らしきご主人様は

今頃情けなく嬌声を上げながら、おまんこを模しただけの玩具の中で情けなく中出ししていたことでしょう♥



まったくこのまま、アナルに指を入れてしまったら  
一体どのようなことになってしまうのでしょうか♥

誇らしきご主人様、今一度、腰を上げてください

くす、誇らしきご主人様……♥

どうしました、そのように快感を浮き彫りにして――

もしかして、先ほどのアナル舐めの時点で

アナルの快楽に溺れていたのでしょうか。

それにしても、おちんぼ様と違ってこちらの穴は随分と使い込まれている様子ですね。

もしかして、他のメイドにも同じことをしていらっしゃるのかしら？もしそうでなければ

……♥

一人で、同じように男性が虐められる作品をオカズに自ら開発されたのでしょうか

ああ、誇らしきご主人様。

なんて素晴らしいことなのでしょうか。

これほどまでに浅ましく性欲を貪り続けられるなんて……本当に軽蔑致します♥

このような、阿婆擦れに対して今一度の容赦など不要ですね

誇らしきご主人様、これよりアナルに入れる指の本数を増やしたうえで

前立腺を刺激しつつ、オナホールでピストンしていきます

ご安心ください。

これほどの雑魚マゾであればたとえ、おちんぼ様が萎えてしまっても

必ずや、最高の絶頂を迎えることでしょう♥

ほら、いかがですか？

二本目の指が、誇らしきご主人様のアナルに飲み込まれてしまいました。

資料によればこの辺に、ふふ、前立腺がございますので

これをリズムよく、刺激して差し上げます♥

どうですか、強制的におちんぼ様からザーメンを絞り出される気分は。

ゴム越しの緩慢な刺激と併せて、さぞもどかしいでしょう？

それでも絶頂へと昇ってしまうなんて、

やはり誇らしきご主人様はどうしようもない変態マゾオスでございますね。

ほら、オナホを早く動かして差し上げますから  
より無様に腰を前後に振ってくださいまし。

指をおちんぼだと思いながら

オナホールをおまんこだと思いながら

惨めったらしく腰を振り女性のうな喘ぎ声を上げてくださいますし♡

誇らしきご主人様、もう限界ですか？先ほどから睾丸がしまっていますね。  
そろそろイってしまいませんか？いいですよ、そのままどうぞ。

お好きなタイミングで果ててください結構です。

ただ、その際は必ず宣言してくださいね。

「私は女性の指でお尻の穴を弄られて気持ちよくなってしまおう」のだと。  
どうか、卑しきメイドに相手に情けなく許しを請いながら

生物としての完全敗北を公言してくださいまし

それが、何より誇らしきご主人様にとっては快感だと、分かっております♡

ほら、誇らしきご主人様……♡

快感を乞いながら、射精しろ。

ザーメン、安物オナホにコキ出せ……イケ……♡

くす、誇らしきご主人様、お疲れ様でした。

内臓への刺激に加えての、おちんぼ様への性的虐待

いかがでしたか？

これで少しはメイドに齒向かう事の愚かさを理解していただきましたでしょうか♡

それでは最後に——今回の取材に協力してくれたお礼として——

ただいま、誇らしきご主人様が射精した精液を

見聞して差し上げます……♡

はあ、とはいえ…誇らしきご主人様でも、男性はこれっぽちしか射精できないのですね

……♡

がっかりです——それに……♡

あーん……♡

え……うつす……男性は、精液の濃さでも劣等なんでしょうか。  
ですが、誇らしきご主人様のこと、かわいらしくて  
まるで小型犬のようにお慕いしております。

そろそろ原稿が忙しい時期に入りますので  
次何時会えるかはわかりませんが――

今度は私のおちんぽで……  
たっぷりかわいがって、あげるね――  
誇らしき、ご主人様！！



マゾオスさん、大変恐縮なのですが……

息の根、止めさせて頂いてもよろしいでしょうか……♡

ふふ、抵抗しても無駄です。

こうやって、押し倒しただけで……♡

ドキドキして——本当にマゾオスって生きる価値のないゴミムシなのですね。

あーあ、またドキツとして……すっごく気持ち悪いですね♡

どうしたのですか？

そんなに顔を赤らめて……♡

これを見ろ？

それは、スマートフォン……作品に出てきたっけ？

ふふ、どうせ殺されるなら——せめてチンポで殺してほしい？

はあ……すっごく気持ち悪いですね。

でも、今日は——手早く帰宅しなければなりませんし

出来るかぎり、ストレスの発散はしておきたいです……♡

さ、お望み通りに仰向けで寝て、足を開きなさい。

出来るだけ手早く犯せるように——

ふふ、どうしました？

少し髪をかき上げただけで、見とれて——

ターゲットの癖に、初心なマゾオスですね……♡

それにしても、前より——もっとぶっくりしたアナル。

普段から使い込んでないと、こんなふうにはなりませんよ……

まったく、こんなになるまで使ってるなんて……♡

流石は変態マゾオスですね、一体誰にオナホール扱いされるつもりだったのでしょうか。

このアナルで、国家の機密チンポを誘惑して啞えこもうだなんて……♡

変態もここまで来ると、飽きてきますね。

汚らしい——オスマゾ奴隷の分際で、そんな大層なテロを計画していたなんて……♡

これは、お仕置が必要ですね……♡

どうしました？

そんなに、怯えて――泣きそうになって

自分から、マゾケツ差し出しておい

被害者面とは、変態らしく性根まで歪んでいらっしやるようですね。

まずは、そのだらしなないメス穴に指を入れてあげます。

ローションは不要でしょう。

ぺっ……♡

あなたのケツ穴を解すなんて、私の唾で十分です。

どうせ拡張しきって、手マンで満足なんて出来ないんでしょう？

ほら、泣こうとわめこうと

指はどんどん入っていきますよ……♡

どうですか？私の指があなたのアナルを犯す気分は……♡

まったくといっていいほど、節操のないケツ穴ですね。

指を広げれば広げるだけ、広がっていくじゃないですか。

それに、こうして指を曲げるとお……

前立腺に当たってるのが分かるでしょう？

変態マゾオスはここを刺激されると、たまらないんですよね……？

ほら、もう少し我慢するということを覚えてください。

ふふ、少し虐められるだけで、こんなに性感を感じるなんて……

やっぱりあなたはどのようなもな変態マゾオスなんですね。

ですが、まだ駄目ですよ。

ターゲットであるあなたの性感を、優先してもらえたら大間違いです。

折角ですから、特別に私の獲物をあなたに見せてさしあげます。

どうぞ、ご覧になって構いませんよ――

こちらは、私のおちんちんと同サイズのデイルドです。

どうしました？

そんなに怯えて、たった55cmの極太デイルドが怖いのですか？

ふふ、あなたが想像しているとおりの

変態向け、グロテスクな逸品ですからね――

むしろ、あなたのような変態にはご褒美になると思いますよ。

その証拠に、さっきからずっと、

変態マゾの劣等おちんちんが甘勃起したままですし……♡

このまま、あなたのアナルをほじりころして、国家のダニを処分してさしあげます。

それでは、そろそろ挿入していきますね。

んっ……どうです？これが私のペニスと同じサイズの感触です。

わかりますか？今、あなたのお尻の中に入っているんですよ。

ふふ、どうやら、相当お気に召したみたいですね。

では、これから本格的に動かして差し上げればもっといい声上がるでしょうか。

ほらほら、どうですか？

私の巨根の味は……♡

ふふ、聞くまでもないようですねえ、すっかり蕩けきった顔しちゃって……♡

変態マゾらしい、メス顔に変わっていますよ。

それも、レイプされているのに喜ぶ弱いマゾ。

死の間際に、犯してくれと頼むような最低のクズ野郎にはお似合いの顔ですね。

そんな顔をされては、私も興奮してしまうではないですか……♡

ほら、もっと激しく突いてあげます。

ターゲットさんも、嬉しいですよね、気持ちいいんですか？

こんなにされて痛くないなんて、変態ですね。

調教を始めたての頃は、普通のマゾメス穴だったのに

もう完全に堕ちちゃってますよ……変態マゾ。

メスイキを許可してあげますから……イクならイキなさい。

ほら、アナルアクメで無様に果てなさい

あーあ、本当にイッちゃったんですか

みっともないアへ顔で白目剥いて、本当に死んだ方がマシですね。

ぺっ……

でも、まだまだ終わりませんよ。

だって私はまだ一回も射精していないんですから

マゾケツほぐしも終わった所で恐縮ですが

ストレス解消には、ちゃんと最後まで付き合ってもらいますよ……

ほら、ターゲットさん、ころがって這いになりなさい。

裏切り者のマゾ豚でも

ケツ穴を自分の手で広げることくらい出来るでしょう？

ほら、早く。

5、4、3、2、1……

ゼロ。

ふふ、私のフル勃起チンポ入っていきますよ……♡

いかがですかぁ、同じサイズの玩具で広げられたケツ穴にい……♡

本物の凶器が入ってく感覚はぁ♡

んっ♡ マゾオスらしい、すごい声が出ましたね♡

そんなに、本物チンポは気持ちよかったですか♡

ほら、ほら、もっともっと鳴いてください♡

ん……♡ ケツ穴刺激されて、痙攣しながらっ♡

もっと、しっかり奉仕するんですっ♡

どうですか？

髪を掴まれながらっ、マゾ穴を扱かれる気分は……♡

マゾケツ処女をレイプで奪われる気分は……

あなたのような変態にとっては、さぞ幸せなんでしょうね♡

どうしたんですか？

言葉責めをするたびにっ♡

ふふ、こんなあっさりと甘イキを繰り返すなんて……♡

まったく、あなたは、本当にどうしようもない変態マゾだったんですね♡



どうですか？

自分を殺しにきた思っていた相手に犯される気分は……♡

自分という国家をチンポで征服されて、喜ぶなんて本当に気持ちわるい……♡

ふふ、こうやって罵倒されるたびに、ケツ穴が喜んで♡

どうしようもない、マゾー♡

ほら、私が気持ちよくなる前に射精しそうになるなんて、ダメですよ。

ストレス発散のために乱暴に犯してるのに――

なんでターゲットであるあなたが、感じているのですか？

まったく、あんあん五月蠅いですね。

そのまま、頭を枕に押し付けて静かにしておいてください

苦しいですか？ マゾには、いい薬ですよ。

こうやって口を封じてもアへ声が漏れるんですから……いいですよね♡

どうぞ、あなたがいくら声を出そうと興奮なんて致しませんので――静かにしてください。

はあ……はあ……♡

そろそろ私のおちんちんも気持ちよくなってきましたね……♡

あなたも限界みたいですし、ラストスパートです……♡

こうやって、動物みたいに腰を振って差し上げますね。

いいですよ、あなたはそのまま生オナホになっていてください。

ほらもっと締め付けて、おちんちんの感触を感じるんです。

セフレらしく、セックスのために使われて――

嬉しがって、惨めに精液タンクになってくださいね♡

はあ……出しますよお……♡

アナルの中に中にとっぷり出してあげますから、全部受け止めなさい♡

ふう……んっ♡ んっ♡

犯されるたびに喜ぶ雑魚ケツですが、ちゃんと

優等ザーメン飲み込んで偉いですね。

おかげで、あっつい精子がいっぱい出てますう……♡

どうですか？

初めて自分のアナルの中にザーメン出される気分は……♡

本当に、お相手ありがとうございました。  
でも――

あーあ、変態マゾの分際でこんなに射精して……♡  
ベッドを汚してしまいましたね。

そんな悪い人は――！！

んっ……ふふっ！！

最期……びっくりしたでしょ？

でもおかげでえ、大分ストレス発散できたかも！！

早く家に帰って、原稿の続き頑張るから……もーちよつと応援しててよね……♡

ね、とーっても、気持ちよかったですよ。

ターゲットさん♡

|||||

5.

|||||

もー、やっぱり夏はあつついねー。

はぁー君、今めっちゃぼーっとしてたでしょ？

あたしもだけど、楽しみ過ぎてちょっと寝不足……♡

でも、元気に行かないとだめだよー!!!

はい、凍らせてきたスポーツドリンク、飲んで飲んで……♡

んっ、んっ、んっ……ぷはー、

ほんと、冷たくておいしいねー♡

どーせ幾等のんでも、汗だらっただから、遠慮しないでいいからねー♡

はーい、おっけおっけ。

ふー、なんとか設営も間に合ったかなあ……

壁に壁が出来てしまう光景、よきかなよきかな……♡

ふふ、一杯資料作成手伝ってくれたおかげで、こんなに厚い本になっちゃった。  
勿論、内容も熱いから？

手伝ってくれたお礼に新刊あげるから、じっくり読んで  
おシコリ報告、ちょーだいね……♡

それより、どお？

新刊に出てくる、オタクにギャルに優しいギャルのコスプレ!!

ごほん、あたしのコスプレ姿、似合う？

今をときめくギャルって感じで、へへっ、かわいーっしょ♡

これは、推せる……♡

あーあ、またドキッとした？

ま、君みたいなオタクくんは好きだもんねー♡

熱中症はあまだーなはずだとおもうんだけど、顔赤くなーい？  
もしかして、あたしのギャルコスで、興奮しすぎちゃった？

あ、まってまって——始まる前に、君にお守りあげたいの♡  
だから、こっち——今、誰も見てない間に……ね♡

くす、ほら、気付けにぎゅーってしてあげるから……♡  
動かないで……♡

静かにしてね……♡

ふふ、前にも思ってたけど、オタクさんのケツ穴。  
がばっがばだよね……♡

それにメタルだから、簡単に入っちゃう……♡

え、何してるか——て？

くすくす、大型同人誌即売会なんて、貴重な機会♡  
生かさなきゃ、オタクじゃないっしょ？

マゾオタクくんへのエッチな悪戯、資料にするっきゃないよね——♡  
だから、ローター、入れちゃった♡

あたし——オタクさんの可愛い反応、とっても楽しみにしてるから♡  
精々、バレないように楽しんでね!!

何、あ、ごめん……♡  
もう始まっちゃう!!

あー、もー。  
人一杯来るよ!!

もう一回確認するけど  
サポートのコスプレイヤーさんが、列形成と両替のお願いだけしてくれるから  
オタクくんは、あたしが箱に千円もらったら本を渡す。

いいね——ほら、もう一杯来たよ。  
ほらほら、しっかり頒布してね。

くす、びっくりした？  
これからもたまに動かすから——ばれないように、我慢してね

はーいー!! 今回、新作のグッズセット千円だけです!!

はい、どうぞー!!

ありがとうございます!

はい、1000円です。

ありがとうございました!!

次の方もどうぞー! はいっ、1000円になります。

はい、どうぞー!! 1000円ですよ。

1000円箱に入れてくださーい

\*SE:一瞬、ローター音(強)に

ほら、オタクくん早く早く!!

はーい、ごめんなさーいはーい、ありがとー♥

はーい、どんどんいくよー。

新刊、1000円でーす。

どーもでーす♥

\*SE:本を渡す音

あ、差し入れはこっちにおねがいしまーす。

ありがとーございまーす。

どもでーす、1000円でーす♥

あ、ありがとうございますー。

はい、次の方。

毎度あり♡

えー、こちら新刊セットになりまーす。

はいどーもー。

どうも、いつもお世話になってます。

ありがとうございます♡ はい、せんえん。

毎度あり♡

いやー、速い速い、列溶ける♡♡

はい、せんえんでーす。

なに、いいじゃん手伝ってるじゃん!!

これ終わったら休憩だから、もうちょっと頑張って!!

はい、せんえんでーす。

すみません、この子はじめてで♡

いえいえ、こちらこそ♡

はい、差し入れはこっちにおねがいしまーす。

あはは、みんなすごい喜んでくれてるね♡

はい、1000円でーす。

あ、君飲み物大丈夫？

ん、どしたの急にもじもじしちゃって。

ほら、早く早く

おーいありがとー!!!

あ、オタクくんもういいよちょっと変わって――♡

私も、休憩になったら行くから……♡

あ、差し入れはこっちにおねがいしまーす

どもー、元気してる？  
よ、来ちゃったあ……♡

会場近くのトイレにいるって聞いたから——♡  
見に来てあげただけど、いたずらと緊張でドロドロになっちゃった？

そういえば、言ってなかったけ？

あのローター、本体の電波が届かないとこにいくとお  
最強になっちゃうって、設定にしてたんだよね、  
お陰で、ここまで歩いてくるのホントに大変だったでしょ？

周りの人に変な顔されなかった？

くす——あーあ、パンツの中で我慢汁べっどべと  
あれだけお尻いじめられて、我慢出来てえホント偉すぎ♡

ねえ、あたし——休憩って言って出来たし

欲しい本もグッズも、お手伝いの子に買ってきてもらったし  
馴染のサークルさんには挨拶もしてきちゃったからあ……♡  
オタクくんに、御褒美あげられるけど、どーしたい？

あーあ、このコスだとお

オタクくん、何言ってもドキドキするからつまんない。  
でもそんなに、フルタイムで好き好き伝えてくれるのも  
それはそれで、尊いんだけどお……♡

さ、そのトイレ、イス代わりに座って？

ふふん。やっぱあ、ギャルと言ったらフェラっしょ？

そういうとこない？  
あたしだけ？

でも、オタクくんにはあ——あたしのフェラ氣にいつでももらえると思うなあ♡  
えへへ、ピアスは空いてないけど、このコスだと大胆にしゃぶってあげられるし——♡  
ちんぽ、自分にも付いてるから、何処がきもちーとか分かつちゃう♡



さ、あたしの気が変わらないうちに、パンツ脱いで？

ほら、早く——♡

わっわっ、まじ？

あはっ、すっご……！！ どろどろちんぽくっさあ……♡

はー、こんなどろどろに、我慢汁だけでなっちゃったの？

もしかして、前立腺いじめられすぎて何度か甘イキしちゃった？

オタクくん、すっかりメス快楽感じるのに慣れちゃって、かーわい……♡

このまま、チンポアクメ感じたら……♡

どうなっちゃうのかなあ……♡

ほら、こうやって

えろおくしやがんで……♡

チンポ、啜えちゃうけど、いいよね……♡

ちゅぷ、んう~~~~~♡

れあ~~~~ろおお~~~~っ……………♡

ふう♡ やばあ、これ、エロ過ぎい……じゃない？

オタクくんの、チンポ可愛し、臭いし——

ここ、暑いしで頭クラクラしてきたあ……♡

あたしも、興奮しちゃってるし——♡

もう止まらないから、そのまま腰突き出しててね……？

んっ♡ ちゅるっ♡ んぐっ♡ ふう——っ♡

んべろお~~~~っ♡ んれりゅっ……♡ じゅるっ♡ んじゅるるるっ♡

んじゅっ♡ んじゅるるるるるるっ♡ じゅばあっ♡ はあっ、んむ♡ ちゅっ♡ ちゅるるっ♡

えへー♡ チンポきもちー？

ギャルフェラで、情けないアへ顔晒してえ——♡

しゅーき♡ あははっ♡ オタクに優しいギャル仕草に弱すぎない？

ぐぽっ♡ ぐぽぽぽぽっ♡ ぶっぽっ♡ じゅぶっ♡

んぐう、じゅるるるるっ……♡

マゾオスチンポ、こういうところがいいんでしょう？

鈴口にした当てられて、ぐぷって全部舐められるのがいいんだよね……♡

あはー、試してみる？ んっ♡ ぐぶっ♡ じゅぶっ♡ ぢゅぢゅー♡

じゅっ♡ じゅうぶるるっ♡ じゅぶっ♡ ぢゅっ♡ んじゅぶっ♡

れろっ♡ れるっ♡ んむううううっ♡ んっ♡ んぐっ♡

おっー♡

あはっ、オタクくんのチンポしゃぶってたらあ♡

あたしもちよっとエッチな気分が我慢できなくなってきた……♡

そんなにエロ顔晒して、ギャルフェラ大好きって教えてくれるとかあ♡

もーむり、我慢できない♡ もっといじめたい♡

マゾチンポっ♡ もっともっと追い込んでえー♡

腰、立たなくしてあげる♡

んおっ♡ じゅるっ♡ ぐっ♡ぶぼっ♡

おんっ♡ んごっ♡ふっ♡ふーっ♡じゅっぼっ♡ じゅっぼっ♡

じゅっぶっ♡ おっ♡ んじゅっ♡ じゅぞっ♡

ずろおおおうううっ♡ ぬぶっ♡ んむっ♡ んじゅっ

んっ♡ んんっ♡ んおうううっ♡

んふっ♡ じゅぶっ♡ じゅるるっ♡ じゅぶぶぶぶっ♡

じゅぶっ♡ ずっぢゅるるっ♡ ふーっ、ふーっ♡

んぎいっ♡ じゅぞっ♡ んっ♡ んんんっ♡ んふ……♡

はあうう♡

チンポすっごい我慢汁の味するう♡

んっ、んっ、んっうう♡

あはっーもうイキそうなの？

イクの？ でも、だめえー♡

フェラで、逝きたくてもダメー♡

ほら、立って、後ろ向いてえ♡

えへへっ、オタクくんの背中、何時もよりもちっちゃいかも♡

ローターとフェラチオでじゅっくり焦らされて、金玉ぐつぐつ、

もうがまんできなうい♡ 今すぐ、コキ出したいの……？

だったらあ、ほら——あたしが最後の一押し搾り出してあげる♥

オタクくんが、頑張ってためたザーメンはあ……便器にすてちゃいま〜す☆  
だって、オタクくんはあたしのセフレだもん♥

一番気持ちいいのは、チンポで犯されたときじゃないと、やーだあ♥

ほら、そんなマゾ声で懇願してもダメ♥

ローター強くしてあげるたし、我慢したくてももう無理でしょ？

イケ♥ イケ♥ イケ♥ 手コキで精子コキ、捨てて——イクの♥

駄目だよ、我慢とかさせてあげない♥

大好きなオタクくんのザーメン、好きだから一滴残らず玩具にしてあげるの♥

ほら、だして——♥ びゅっ、びゅっ……びゅびゅー♥

あはっ、耳元でささやかれながらマゾザーメン♥

ギャルまんこに、こき出された〜いって出てきたザーメン♥

一滴残らず、流されちゃったね♥

ほら、オタクくん。

もう一回、イスに座って？

いいから、早く——あたしも我慢できないから♥

あははっ♥ あーもう我慢できないの♥

何してるのって、手コキですが……♥

最近、オタクくんのこと、いつもオカズにしてるから……♥

興奮しすぎて、これは一発抜かないとトイレ出れないよ♥

ね、オタクくんさあ、今日の行動ほんとチンポに悪すぎ……♥

ローター入れられても抵抗しないし、

玩具にして、皆の前で、エロい悪戯しても真面目に頑張って……♥

オタクくんの可愛いチンポしゃぶったときから、もう止まらなくなっちゃった♥

それにっ♡ 君がっ手コキでザーメン吐き出した時っ♡

悔しそーにしていたの、ごめんね♡

マゾオスの気持ち踏みにじるの、すっごい楽しかったなあ……♡

こんなの、君がいなきゃできなかったよね♡

勿論、これからすることもね♡

ほら、あたしのチンポよくみて

ギンツギンになっちゃったチンポみててっ♡

絶対に、逃げちゃ駄目だよっ

あっ、だすっ♡ 出すからっ♡ ザーメンだすからあ……♡

えへへっ、オタクくんの顔——まっしろ♡

不意打ちのふたなりザーメンで、汚しちゃったあ……♡

あー、でたでた……♡

すつきり賢者タイムのお陰でえ、午後も多分頑張れるかも!!

あーあ、もしかして——こんな酷い目にあったのにドキッとした？

ね、君はあ今日終わったら、用事ある？

なかったらあ——あたしとアフターで飲みに行くとかどお？

このカッコじゃないけど、基本場面行動だから♡

キミも——期待してるなら、汚れた顔、綺麗にしてからスペースに帰って来てね。

それじゃーね♡

6.

はるる、涼ししと帰って来た……♡

あ、君もいらつしやい。

イスあるから、**適当に、座**つていいよ♡

それにしても――

やっぱり、おっきなイベントあると

個室の居酒屋なんて、とれないねー

ごめんね、打ち上げ会場、私のウチになっちゃって……

どーしたの？

ふふ、そんな緊張しなくてもいいじゃん。

ほら、帰りにコンビニで買ったお酒で乾杯しよ……♡

はい、  
かんぱーい。

んぐんぐんぐ…ふはー♡

はー、やっぱりおいしー。

やっぱり、イベントやり遂げた後のお酒は味が違うなあ……♡

今回は、いろいろ、つきあってくれてありがとうとね♥

君が取材から何から色々頑張ってくれたおかげで、無事に新刊も売り切れたんだよ――

今日も売り子頑張ってくれたし……

それに、会場内でえっちするなんて、君がいらないと考えられなかったもん。

これも、ギャルコスしたお陰かなあ……

やっぱりコスプレって、イイよね。

キャラクターの愛を表現できるだけじゃなくて

陰キヤでも、ギヤルになれるもんね

それに、アニメのキャラが目の前にいる。  
空想が現実になる感じ……

創作物が直接自分に影響を与えるみたいで……すっごいドキドキする。  
はー、お陰で次の本でやりたいこと、どんどんたまっていくなー

ふふ、どうしたの？

あ、もしかしてこれで終わりだなんて思ってるんだ。

確かに、今回のイベントでは沢山資料を貰ったから……♡

このイベントの取材協力は今日でおしまい――

でも、次のイベントはもうすぐあるから、君にお願いしたいことは沢山あるよ？

あーあ、ドキッとした……♡

心配しなくても、君にはこれからも

セフレとして頑張ってもらわないと困っちゃうな

陰キャの私には、お友達がいらないので……やっぱりお願いできるのはキミだけだし……♡

だから、ちゃんと御礼しないとね。

ね――今日は、普通にセックスしよ？

セフレとして、エッチするの。

前は、生オナホにレイプだったから……♡

セックスするのは、初めてだね。

ちゅっ……

そだ、わたしの部屋、いこ？

こっちの扉、寝室なの。

はーい、いらっしやーい。

そのままベッド、すわって？

ホテルよりは狭いけど、ちゃんとしたベッドでしょ？

売れっ子作家は、ダブル以上に寝ないよね。

ふふ、どうしたの？

その、マゾ顔……もう——我慢できないんだ。

それじゃ、早速準備しよ……♡

君も服脱いで？

私も脱ぐから……ちょっとまってね。

ふふ、君、ガン見しすぎ——

そういえば、君の前で私、服脱いだことなかったかも。

おちんちんも、生地越しだったし……♡

だったら、おっぱい見るのも初めて？

見られるのも、初めてなんだけど——君相手だと緊張しないね。

もしかして、もっと恥ずかしいことしてるからかな……♡

それとも、ホテルでお願いした時の、お願い、覚えてるからかな……♡

ね、お願い。

これからも司のセフレとして、君のマゾなところ取材させて？

現実で普通の男の人を支配する勇気のない司のために

君のエッチな所全部、曝け出して——

オス未満のマゾのこと土足で踏みにじらせて♡

ふふ、イイよね……♡

だったら、セックスしよっか……♡

よいしょっと。

ベットに乗っちゃえ。

ほら、セックスの時はセフレとしてすることあるよね？

これから、可愛がってくれるおチンポに挨拶するの。

ふふ、やってみたかったんだ——チンポで目線入れるの。

ね、目の前に私の巨チンがあるってどんな気分？

ほら、こたえろ——！

おちんぽに興奮して、声出せないの？

そっかー君って、ホントに……♡

ふたなりチンポに勝てないマゾオスなんだね。

ほら、深呼吸しなさい……♡

雑魚オスな君にも分かせてあげる。

司のおチンポの匂い——イベントでも射精してきたから、むれっむれでしょ……♡

こんなおチンポのにおいを嗅いだ、マゾオスはあ

頭がぼーっとして、ビリビリ、ドキドキしてくる……♡

どんどん君の息が荒くなって……♡

もう、我慢できなくなってるんでしょ……♡

でも、まだ駄目……♡

初めてのエッチなんだから

匂いだけでイっちゃうくらい、ドキドキして……♡

ほおらあ……深呼吸——

すうう——♡

ふううううう——♡

すうう——♡

ふううううううう——♡

あーあ、君のドキドキが伝わってくる。

まだ始まったばかりなのに、そんなに息荒くしちゃってえ……♡

ほんと、変態なんだから……♡

でも、そんな反応しても、まだだめ♡

ほら、おチンポで顔はたいてあげる。

セックスしたいならあ

ふふ、君の大好きな私のおちんぼ、追ってきなさい。

犬みたいに四つん這いで、ベッドの真ん中まで来るの……♡

ほら、もっとおチンポ欲しいですって

オネダリするように腰を振りながら——

私のおチンポに、媚び売りなさい。



ふふ、必死に腰振ってて可愛い……♡

ケツマンコもキュンキュンしてる——そんなにチンポ欲しいんだ。

君、ほんと、卑しいマゾオスだね……♡

ほら、頑張れ……♡

もつと、素直におねだりして、あーって口開いて……♡

ふふ、君、本気でにおチンポ、欲しがってるんだ——

いいよ、ほら、口開けて——♡

待ちきれない君のために

まずはお口セックス……しちやおつか♡

あ——君の口マンコに、私のチンポ入ってるっ♡

おっ♡ これっ、すごお♡ おひ♡ ほっ♡ ほっ♡

おチンポ♡ おくちでっ♡ ぐちゅぐちゅしてるのっ♡

おっ♡ おっ♡ いいっ♡ これっ♡

自分が気持ちよくなるしか、考えてないピストンッ♡  
してるけどいいもんねっ♡

おっ~~~~♡ やばあっ♡

君もっ♡ 苦しそうだけどっ♡ 感じてるとかつ♡

ほんと変態っ♡ でもっそんなのどうでもいいからっ♡

おんっ♡ おっ♡ もつと、舌使ってえっ♡ 喉奥締めてえ♡

あゝ~~~~ぎもちい~~~~♡♡

腰振りとまんねっ♡

おはっ♡ おっ♡ あゝあ、やっぱいなあゝ♡ イラマチオさんの、最高お♡

生穴、支配してるう……感じしてっ、おひっ♡

あゝあゝほんとすき♡ このままイク♡

出してもまだ飲んだら駄目だよ……♡

おっ、飲み込んだら許さないからね♡

おっ♡ おっ♡ あゝ~~~~やっべ♡

そろそろイキそ……♡ んふゝ♡ あゝ出るゝ♡ 出す♡

あゝイグゝ♡ あゝ出ちゃう♡

おっ……んおっ……♡ おっ……おー……♡  
んおっ……♡ おお……♡ う……ザーメンでたあ♡

ね、ね……♡

口の中のザーメン、見せて……♡

ほら、あーん……♡

ふふ、お顔も、口の中もどろっどろ……♡

ね、そのままザーメン、よく嚙んで飲み込んで見せて……♡

折角、私がおまんこ以外に出したんだから……♡

神絵師のザーメン、感謝して飲ーめ♡

ふふ、そうそう……ゆっくり味わって……

ごっくん……

飲んでくれた……♡

ふふ、えらいね……♡

ちゃんと飲み込めて偉い……♡

えらいから頭、撫でてあげる。

ふふ、どうだった？ ふたなりのザーメンの味は……

オスのザーメンとは比べ物にならないでしょ♡

美味しい？ それとも不味い？ どっちにしても、もう戻れない。

ふたなりとの差を知っちゃったら、君のマゾはもう止まらない。

でも、いいよ。

君の事、もっと塗り替えてあげる。

いまから、生ハメセックスしよ？

司のおチンポ。生アナルで感じたいでしょう？

こうやって、司が座ってあげるから

君は、司に腰かけて——対面座位でチンポ入れるの♡

ほら、我慢しないでいいよ

司もおチンポ——君とセックスすると思ったらもう元気になっちゃった♡

君のおチンポより、ずっと大きいおちんぽだよ？

こんなに入れられたら……絶対気持ちいいよね……♡

んっ、いいよ♡

君から腰降ろして、自分から挿れてみて？

おお……♡ おしりっ♡ ちゅってして……♡  
ぐって……きた……♡

ふふ、君のおチンポも、すごいビクビクしてる。

んっ♡ 君のお尻の穴の中、前も思ったけどすごいあったかい。

それにヌルヌルで絡みついてくる……すごいね。

ふふ、入れただけなのに、すごく気持ちよさそう。

そんな蕩けた顔しちゃって、ほんとにいいんだ……おっ♡

司も、声、でちゃう……♡

演技してないとエッチの時、声低くなっちゃうの恥ずかしいね……♡

おっ、おっ……♡ すごいっ♡ バックで犯したときもそうだったけど——すごい♡

全部、おチンポはいっちゃった……♡

すごい深くまで入ってる……♡

お、お……♡ はあ、今日はあ♡

普通のエッチだから——慣れるまで、待ってあげる……♡

ほら、ぎゅーっとしていいよ。

裸の司に抱き着いて、アナルもリラックスして……♡

君も、その方が気持ちいいでしょ……♡

そしたらどんどん入っていくよ……♡

こんなに深く入ってるアナル全部で

司のおチンポ、ふかふかなのにぎゅーって締めて……♡

もしかして、もう我慢できないんだ……♡

じゃ、うごいてみよっか……♡

出来れば、君も動いてみて欲しいかな……♡

対面座位だけど、私の上で——いやらしく腰を振って

えへへ、おチンポ好きだって……見せつけて欲しいの♡

おっ♡ お……♡ お♡ お♡ お♡ お♡

前は、オナホとして使ってたから、分からなかったけど♡

抱きしめられながらアナルで御奉仕されると、おチンポどんどん気持ちよくなっちゃう♡

でも、君も……あっ♡ あっ♡ すっごい顔……♡

おチンポ突っ込まれて、トロ顔でアへるなんて、おっ♡ 変態だねっ♡

君、必死になっちゃって——チンポハメられてるんだ♡

ほら、もっとマゾケツ振って、快樂貪っていいよ♡

おっ♡ この光景、思ったよりもずっといいかもっ……♡

だってえ、君みたいなマゾオスがさっ♡

おチンポ突っ込まれて、メスみたいに喘いでるっなんて、ヤバイ♡

妄想が現実になったみたいでっ♡ えへっ♡ それにっ♡

君は何されても許されるマゾ♡ だもんっ♡

おっ♡ おっ♡ ふたなりセックス♡

もう我慢できなくなっちゃう……♡

もう君のお腹の中にまで届いてるみたい……♡

ほら、幾等気持ちよくてもっ♡ この姿勢だとっ逃げられないね♡

おっ♡ オスのデカケツっ♡ ごりごりしてっ♡

温かくてっ♡ セックススキもちっ♡

あはっ、もお君も、声出し過ぎ

あゝあゝそんなだらしな顔してえゝ♡

マゾケツ、アクメしちゃうの？ もう限界なんだ……へえゝじゃあ、仕方ないなゝ♡

いいよ、好きにイきながら——♡ もっと動いてあげるっ♡

おっ♡ おまたのところっ♡

君のザーメンでどろどろになってるっ♡

メスイキしながら……腰振られ続ける気分はどう？

気持ちいいね——エッチしてるって気になれるね……♡

いひっ、私もハマりそうかもっ♡

んおっゝゝゝっ♡ ケツ穴閉まりながらザーメン欲しがってえ♡

一度目のザーメン出るっ♡

おっ~~~~っ ♥ おっお ♥ あ~~~~っ ♥  
おチンポ気持ちよくなっちゃった…… ♥ やっべ…… ♥  
マジで射精とまんないかとおもったあ…… ♥

はあ~~~~っ ♥ でもっ ♥ まだ満足できないっ ♥  
マゾオスのこと、チンポで征服するのやめらんないっ ♥

ほらっ、寝っ転がって ♥  
この体位、エッチだったけどっ ♥

やっぱり、普通に犯す方が好きかもっ ♥

あっ ♥ あっ ♥ 君もっ ♥ ふーっ、もうメス声が止まらなくなってる ♥  
可愛いなあ ♥ マゾだけじゃなくメスとしても堕ちちゃったんだね…… ♥

じゃあ私も遠慮しないからっ！

君が泣いて叫んでも、パコパコしてあげるっ ♥

ほらっ ♥ 念願の正常位だぞ……喜べ、喜べマゾオス…… ♥

おっ ♥ おっ ♥ いひっ一生、普通のセックスじゃ ♥

おちんぼセックスじゃ満足できない体につ ♥ してあげるからねっ ♥

ねっ——どう？ ここ、チンポで擦ると、ダメなところに響いて気持ちいでしょう？

ケツ穴の入り口だけじゃなくて、潰したら駄目な場所もトントンしてあげるっ ♥

あっ、あっ ♥ これヤバイ ♥ 分かっちゃったあ ♥

ここ、いじめられるの、好きなんだ…… ♥

あーあ、マゾの弱点また見つけちゃった ♥

こうやって、耳元で——囁かれたりっ ♥

舐められたりも好きなんでしょ…… ♥

そうだ、耳元でオホ喘ぎしながら——耳舐めしてげよっか…… ♥

いいでしょ？ こうやって、押しつぶしながら——れろれろって舐めてあげる ♥

ほら、自分で脚持って——いくよ…… ♥

おっ ♥ おっ ♥ しゅきっ ♥

この穴っ ♥ しゅきっ—— ♥

ねっ ♥ すきっ ♥ すきだからっキスしよ…… ♥

マゾキスしよ……♡ んじゅるるるっ——♡ むちゅっ♡ ちゅっ♡  
ぢゅるるっ♡ んふっ♡ もっと舌絡めてっ♡ 舌フェラしてっ♡  
んっ♡ おっ♡ おっ♡ じゅっるるっ♡ おおっ♡

しゅきっ♡ しゅき——もうしゅきっ♡  
でるっ♡ ザーメンだすっ♡ んぶっ♡ あぐっく

イグイグイグおくくくお”くくくおっ♡ ほおくくくっ♡  
んおっ♡ おくくくくくっ♡ ううくくくくっ♡

えへへっ♡ いひひひひっ……♡  
すっごい、気持ちよかった……♡  
このまま、ぎゅーっしていい？

前から、思ってたけど——私達って、身体の相性——いいよね♡  
このまま、もう一回したいんだけど……いいかな……？  
ありがとおく大好きく♡  
あゝあゝ……やばあゝめっちゃ良いね……こういうの♡  
セフレとして——これからも、沢山エッチしよ……ね♡



だって、私の本の為だもん。

君には、いっぱい気持ちよくなってもらわないと。  
だから、もっと……エッチしよ……いいよね……  
♡